



3月12日、平成22年度最後の『子ども囲碁教室』が行われました。この日は、先生の指導、子ども同士での対局の後、終了式が行われました。終了式では、記念品・精勤賞の贈呈、そして先生からみんなの上達に対して褒めの言葉と今後の課題などについてのお話がありました。最後に来年度の再会を約束して終了となりました。

東公民館では、23年度も子ども囲碁教室を実施します。囲碁は大局観や感性を司る右脳のスポーツで、その開発は幼年期が効果的といわれています。

初心者も大歓迎です。北伊予っ子の参加を随時お待ちしております。

**東公民館**

神崎210  
☎984-11159

子ども囲碁教室

**おはなしかい**

日時 5月28日(土) 11時  
場所 文化センター2階 第2研修室

絵本や紙しばい、パネルシアターなどを使って毎回楽しいおはなしをします。皆さん、ぜひ来てみてください。

**5月のふるさとライブラリー**

○開館時間 9時30分～19時  
○休館日 5月31日(祝)

◆ポリテイコン 上・下／桐野 夏生  
◆放課後はミステリーとともに／東川 篤哉  
◆子家庭の身代金／赤川 次郎  
◆神戸25メートルの絶望／西村 京太郎  
◆県民性マンガ うちのトコでは 2／もぐら  
◆花の鎖／湊 かなえ  
◆100歳までボケない101の方法／白澤 卓二  
◆自分の始末／曾野 綾子

※この他にもたくさん本が入っています。

**5月の新刊**

松前町ふるさとライブラリー

筒井633  
☎985-4140



花冷えのする4月3日、日曜日。早朝から、さくら草の会の会員の皆さんが、義農公園の清掃を行いました。

時折吹く風に舞う桜吹雪の中、剪定や草引きなどの作業が要領よく行われました。うっすらと気持ちの良い汗をかきながら、公園内は見違えるようにきれいになっていました。

その後は、桜の木の下でお花見会の予定でしたが、運悪く風が強くなり、おまけに小雨もパラパラと降ってきたため、雨のあたらない場所に移動することとなりました。お天気はあいにくでしたが、一緒に作業をした仲間、お花見弁当を開け、楽しい会話と笑顔に包まれて、極上の一時を過ごすことができました。

**西公民館**

北黒田966-2  
☎984-5313

さくら草の会  
義農公園清掃&お花見

**ばんば憑き**

宮部みゆき著 / 角川書店

湯治場の帰途、雨で足止めとなった若夫婦が老女との相部屋を引き受けた。老女が語りだす50年前の忌まわしい出来事は、江戸の怪奇小説全6編を収録。

**にっこりおいしい大作戦**

あんびるやすこ著 / 岩崎書店

おなかを空かせたシレクたちが入ったお店は、ほこりだらけでお客はいない。メニューはオムライスだけ。でもそのオムライスはとてもおいしい。シレクとナナは、お店をリフォームすることに…。

**麒麟の翼**

東野圭吾著 / 講談社

寒い夜、日本橋の欄干にもたれかかる男に声をかけた巡査が見たのは、胸に刺さったナイフだった…。大都会の真ん中で発生した事件の真相に、加賀恭一郎が挑む。

**パンツのはきかた**

岸田今日子作・佐野洋子絵 / 福音館書店

パンツをはくときは、はじめに片足入れるでしょ。それから、もうかたつぽの足も入れて、立ち上がったら…。ユーモラスなこぶたが、一生懸命パンツをはきます。文章にメロディをつけた楽譜付き。

**包 括支援**

松前町地域包括支援センター

筒井710-1  
☎985-4205



22年度は全29回の放課後子ども教室を開催しました。3月27日の閉講式では、松野博美先生のエレクトーンの演奏がありました。今流行りのAKB48の「ポニーテールとシュシュ」など数曲を演奏してもらい、子どもたちはとても熱心に聞いていました。また、イントロクイズなどもあり、夢中になってクイズに参加していました。参加した大勢の子どもたちと保護者は、楽しい時間を過ごしなが、一年間を振り返りました。

今回、放課後子ども教室の内容について、児童、保護者、安全管理員などにアンケートをとりました。この結果を参考に、23年度は6月から実施する予定です。

**北公民館**

昌農内456-1  
☎984-7529

おかだっ子広場  
閉講式

老化や病気による身体的変化、退職や子どもの独立による役割の喪失、家族や身近な人との別れなど、高齢者はうつ病になりやすい環境にあります。

◆高齢者にみられるうつ病の主な症状

- ① ゆうつな気分になる  
「気分が落ち込む」「意欲がでない」
- ② 体に症状がやすい  
「疲れやすい」「あちこちが痛い」
- ③ 体の病気が増え、気弱になる  
「思うように体が動かせない」「今までできていたことができにくい」
- ④ 認知症に間違われやすい  
「物覚えが悪くなった」「物忘れが増えた」
- ⑤ 無関心・無感動になる  
「楽しんできた趣味や活動に興味がなくなる」「活動範囲が狭くなり、閉じこもりがちになる」

うつ病は適切な治療やケアをうければ回復する病気ですが、放っておくと日常生活全般にわたって消極的になり、健康状態や疾病を悪化させるなど心身に影響を与えます。「おかしいな」と感じたら、医療機関で治療を受けましょう。

**気づかれにくい、高齢者のうつ症状に用心**